

プロジェクトマネージャ 解答例

【午後 I】

問 1 (配点 50 点)

設問 1 (18 点:(1)7 点, (2)6 点, (3)5 点)

- (1) 付加サービスの固定概念にとらわれない新たな期待やニーズを把握すること
- (2) 希望に合ったレストランを簡単に探したい利用者
- (3) 検索から予約までの合計の時間

設問 2 (7 点)

一挙に把握できない期待やニーズを複数回にわたって把握すること

設問 3 (12 点:(1)6 点, (2)6 点)

- (1) 設計, テストの各段階で繰り返し検証するため
- (2) 簡単サービスの UX は対価に見合う価値があるか。

設問 4 (13 点:(1)6 点, (2)7 点)

- (1) より多くの廉価ユーザーを獲得して事業を拡大すること
- (2) 新たに参加した無償ユーザーのニーズを簡単サービスに反映させたいから

問 2 (配点 50 点)

設問 1 (15 点:(1)8 点, (2)7 点)

- (1) 課ごとの PMM の違いにより, 他の課と共同作業を行うことが難しいこと
- (2) 特定の課以外の課は, PMM の習熟に時間を要するから

設問 2 (21 点:(1)7 点, (2)7 点, (3)7 点)

- (1) 本プロジェクトと制度改正作業との稼働割合
- (2) 管理部門以外の部門のステークホルダとの信頼関係
- (3) 本プロジェクトと制度改正作業ともに納期厳守のため

設問 3 (14 点:(1)7 点, (2)7 点)

- (1) 課を横断する課題に迅速に対応し, 進捗を遅延させないこと
- (2) 開発成果物の構成管理方法をシステム部全体で共通にする。

問 3 (配点 50 点)

設問 1 (26 点:(1)6 点, (2)7 点, (3)6 点, (4)7 点)

- (1) 順次更新される開発項目に柔軟に対応するため
- (2) 効果が不明確な要求事項や相反する要求事項への対応が不要になる。
- (3) 要求事項を実施するための十分な追加コストの承認

(4) 要求事項取込みの難易度が、時期により変化することを理解してほしいから

設問 2 (24 点:(1)6 点, (2)6 点, (3)6 点, (4)6 点)

(1) マネジメント標準では支援型リーダーシップを習得できないから

(2) モチベーションが高く自発的に仕事に取り組む姿勢

(3) 適応型プロジェクトをマネジメントできる若手のリーダー育成

(4) 日次での問題の共有と、全員で早期解決を図る効果

以上